



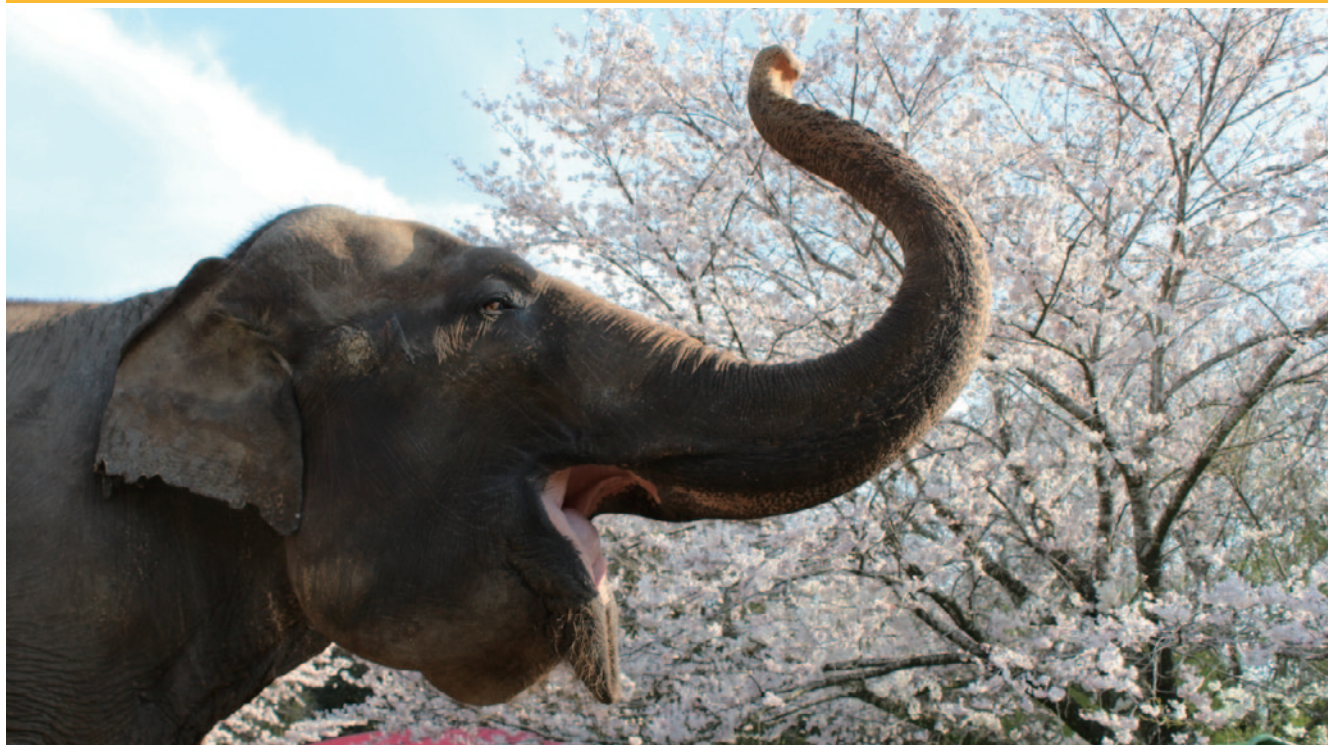
エンジョイ！ゾウノハナ 2014 - 象の鼻の遊び方展 -

「エレファント・シャッター・チャンス～はい、チーズ！一日限りの写真館～」

参加者募集！

開催日時：2014年6月2日（月・開港記念日）

会場：象の鼻パーク



開館5周年記念 象の鼻パークに本物の象さんがやってくる！！

象さんと一緒に写真を撮りたい団体を募集します。

例年「象の鼻の遊び方」をテーマに開催している「エンジョイ！ゾウノハナ」。今年は象の鼻テラスの開館5周年を記念し、象の鼻パークで本物の象さんに出会う、特別な横浜開港記念日を演出します。

市原ぞうの国の協力により、同園の人気者「ランディ」を象の鼻パークに招待。ランディがカメラマン役となり、一日限定で開館する集合写真専門特設写真館「象の鼻写真館」を開館。抽選で選ばれた各種団体と集合写真を撮影します。ランディと共に開館5周年を記念するアートプログラムを展開するのはアーティストユニット Nadegata Instant Party（中崎透+山城大督+野田智子）です。

また展覧会に合わせ、いじめの防止に取り組む「プロジェクトY 2014-15『勇気を出して相談しよう！』」と連携し、市原ぞうの国の子象「ゆめ花」が描いた絵や文字を展示する世界初のゾウによる個展を開催するほか、象の鼻テラスの5年間の歩みを振り返る「象からみる象の鼻展」を展開しています。

この機会に是非取材・掲載をご検討くださいますようお願い致します。

取材及び本展に関する資料、写真をご希望の際は下記までご連絡下さい。象の鼻テラス広報担当（大越晴子）

E-mail info@zounohana.com 〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 TEL：045-661-0602 FAX：045-661-0603 WEB：www.zounohana.com/

※象の鼻テラスは、横浜市文化観光局と共同して、スパイラル／株式会社ワコールアートセンターが運営を行っています。



Press Release

2014.5

実施概要

エレファント・シャッター・チャンス ～はい、チーズ！一日限りの写真館～

アーティスト：Nadegata Instant Party（中崎透+山城大督+野田智子）

一日限りの写真館「象の鼻写真館」を演出するのは、あいちトリエンナーレに出展するなど注目のアーティストユニット Nadegata Instant Party（中崎透+山城大督+野田智子）です。象と市民のふれ合うようすを映像作品に残し、記憶に残る一日として演出します。

ランディとともに記念撮影できるのは限定6組の団体です。例えば、小学校の1クラス、新入社員、御親類一同、ご近所のみなさん、I♡象の方々、フラダンスサークル・カラオケグループなど各種サークル等など、団体であればどなたでもご応募頂けます。

撮影された写真はプリントし、その場で参加者に贈呈するほか、6月14日（土）～6月29日（日）象の鼻テラスにて一般公開します。

日時：6月2日（月・横浜開港記念日）12：30～16：00（予定）

作・構成・演出：Nadegata Instant Party（中崎透+山城大督+野田智子）

カメラマン役：ランディ

会場：象の鼻パーク

主催：象の鼻テラス、横浜市文化観光局 協力：市原ぞうの国、プロジェクト Y2014-15 「勇気を出して相談しよう！」実行委員会

※特定動物を扱うのは、許可を得ている市原ぞうの国です。

募集概要

募集団体：6組（1組最大20名程度） ※抽選により限定6組様を選定

参加費：3000円（印刷費として）／1団体

申込：団体名・代表者名・連絡先（メール、電話番号）・参加人数および団体のプロフィール、参加したい動機をA4一枚にご記入の上、info@zounohana.comまでメールもしくは郵送（宛先：横浜市中区海岸通1丁目）にてご提出下さい。件名は「シャッターチャンス申込」として下さい。

申込期限：5月20日（火）18:00 必着

※小雨決行・荒天中止

※当日の集合時間は別途ご案内致します。

※撮影された写真は6月14日（土）～6月29日（日）象の鼻テラスにて一般公開します。

（応募は展示をご了承いただける方のみ）

※イベントは予告なく変更する可能性があります。ご了承ください。



アーティスト・プロフィール

Nadegata Instant Party（ナデガタ・インスタント・パーティー）

美術家中崎透、山城大督、アートマネージャーの野田智子によるアーティスト・ユニット。プロジェクトを実施する場所や状況において最適な「口実」を立ち上げ、口実化した目的を達成するために多くの参加者を巻き込みながら、ひとつの出来事を「現実」としてつくりあげていく。「口実」によって「現実」が変わっていくその過程をストーリー化し、ドキュメントや演劇的手法、インスタレーションなどを組み合わせながら作品を展開している。



photo：怡土鉄夫

ランディ

生年月日：1980年（推定） 所属：市原ぞうの国 出生：タイ 来園年：1987年

特徴：左耳横にハート型のマーク。

2005年夏公開映画「星になった少年」のモデルとなった事で、市原ぞうの国一番の人気のゾウ。人とのふれあいがとっても好きで、映画のキャンペーンで各地を旅したことも有り。





Press Release

2014.5

参考資料：関連企画

1. ゆめ花絵画展

絵を描く日本生まれのアジアゾウ「ゆめ花」の世界初となる絵画展を、象の鼻テラス内で開催。生まれて初めて描いた絵画から、本展覧会の為に描いた新作まで、貴重な作品を集めた初めての個展となります。市原ぞうの国の子象「ゆめ花」が一生懸命描いた絵画や文字を会場内で映像と共に展示します。

【実施概要】

アーティスト：ゆめ花

開催日時：2014年4月26日（土）～6月2日（月）10:00～18:00

主催：象の鼻テラス

協力：市原ぞうの国、プロジェクト Y2014-15 『勇気を出して相談しよう!』 実行委員会

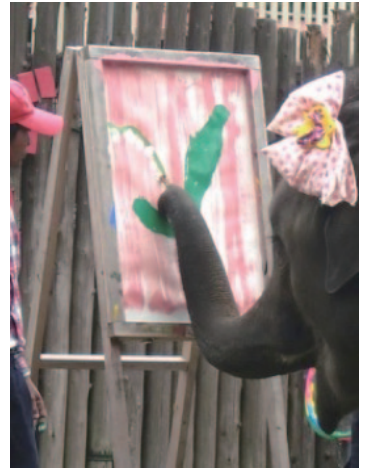
アーティスト・プロフィール

ゆめ花

誕生日：2007年5月3日 出生：日本 体重：110kg

特徴：まん丸い体型

千葉県市原市にある「市原ぞうの国」で初めて誕生したメスのアジアゾウ。2007年5月3日生まれ。「夢が花開く」という意味を込めて名付けられた。国内でのアジアゾウ出産成功例としては2例目となり、また日本初の自然保育（母ゾウによる子育て）ですくすくと育っている。市原ぞうの国での“ぞうさんショー”では、かわいい仕草だけでなく、2歳で始めた絵や習字、フラフープ回しなどでまれな才能を発揮し、同園のアイドル的存在となっている。



【参加団体のご紹介】

プロジェクト Y 2014-15 『勇気を出して相談しよう!』

電話相談窓口の周知により、児童生徒がいじめを訴えやすい体制を整えるとともに、地域、家庭と連携して児童生徒を見守ることを目的に、実践的な啓発活動を行うプロジェクト

事業名：プロジェクト Y 2014-15 『勇気を出して相談しよう!』

主催：公益社団法人 人権啓発センター

企画・運営：プロジェクト Y 2014-15 『勇気を出して相談しよう!』 実行委員会

後援：文部科学省、法務省、厚生労働省 協力：市原ぞうの国

実行委員長：小池百合子 衆議院議員

公式 HP：www.projecty.jp

市原ぞうの国

千葉県のほぼ中央に位置する市原ぞうの国には、国内最多飼育数のぞうさん 10 頭をはじめ、ラクダ、カバ等約 100 種類の動物たちが暮らしています。

サッカーやダンスなどダイナミックな芸を披露するぞうさんショーの後には、ぞうさんの背中に乗って広場のお散歩やお鼻にぶら下がって記念撮影もできます。また、キリン、カバなど園内にいるほとんどの草食動物たちに直接エサもあげられ、より身近に動物たちとのふれあいができる動物園です。

2005 年夏公開映画「星になった少年」は市原ぞうの国 園長 坂本 小百合が原作者です。

映画のモデルとなったアジアゾウのランディも暮らしています。

公式 HP：www.zounokuni.com



Press Release

2014.5

2. 象からみる象の鼻展

象の鼻テラスの開館5周年記念企画として、象の鼻地区の象徴でもある「象」をモチーフに生まれた詩、イラスト、映像、インスタレーション、演劇作品、音楽等、作品を一挙に紹介し、「象」を巡る作品群から象の鼻テラスの5年間の活動を振り返る企画展「象からみる象の鼻展」を開催。

【実施概要】

開催日時：2014年4月26日（土）～6月2日（月）10:00～18:00 会場：象の鼻テラス／象の鼻パーク

主催：象の鼻テラス

【同時展示作品】

未知への鼻

アーティスト：鈴木康広

日程：4月26日（土）～5月6日（火・祝）、5月10日（土）～11日（日）、5月17日（土）～18日（日）、5月24日（土）～25日（日）、5月31日（土）～6月2日（月）

※強風・雨天時は中止致します。

エンジョイ！ゾウノハナ 2012 で、アーティスト 鈴木康広により制作された、《未知への鼻》が登場。未知の世界を求めて空高く伸びる「象の鼻」が、出会いと発見を生む「象の鼻テラス」の新しいシンボルとなります。

アーティスト・プロフィール

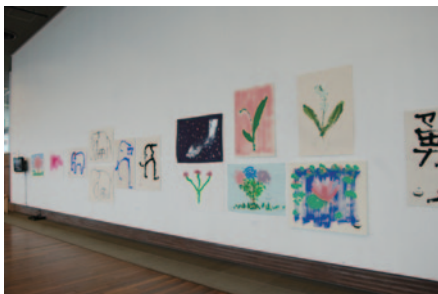
鈴木康広

1979年生まれ。世界的に知られるメディアアートの祭典「アルスエレクトロニカ・フェスティバル」への出品をきっかけに国内外の多数の展覧会やアートフェスティバルに参加。現在は東京大学先端科学技術研究センターにてアートワークを通したバリアフリーの研究に携わっている。初の作品集に『まばたきとはばたき』（青幻舎）。

公式 HP：www.mabataki.com

展示のようす

(1. ゆめ花絵画展)



(2. 象からみる象の鼻展)

